

ひびばい 市議会だより

令和4年5月1日

59号

発行 美唄市議会
編集 市議会広報委員会

令和4年第1回定例会 予算審査特別委員会の様子

令和4年第1回定例会は3月1日に開会し、3月22日に閉会しました。本会議では市政報告として、令和4年に入り2月末までの間、市の職員13名が新型コロナウイルスに感染したこと、市の感染症に対する対策としては、公共施設は市外の方のご利用を制限することを継続して行ってきたこと、ワクチン接種に関しては、3回目の接種率が2月27日時点で17.9%であり、小児ワクチン接種は3月から開始できるよう準備中であることなどが報告されました。また「令和4年度市政執行方針」「令和4年度教育行政執行方針」について、それぞれ示されました。

議案は、条例制定案件1件、条例改正案件8件、補正予算案件3件、予算案件10件、人事案件1件が上程されました。3月7日と8日には、8人の議員が市長並びに教育長に一般質問を行いました。令和3年度の補正予算につ

第1回定例会(3月1日～22日)

☆令和4年度 一般会計予算 歳入歳出

175億4,224万8千円可決

☆令和3年度 一般会計補正予算 第12号

9,581万7千円可決

◆◆ 主な内容 ◆◆

- ◆ 一般質問
- ◆ 各委員会報告
- ◆ 定例会審査議案
- ◆ お知らせ
- ◆ 市議会の動き
- ◆ 編集後記

いては、市立美唄病院への一般会計からの繰入金2,740万2千円を、コロナウイルス感染症拡大により、経営を支援するため、交流拠点施設(ゆくりん館)事業に対して1,300万円など、合計一般会計で9,581万7千円の補正予算が可決しました。

令和4年度の新年度予算案としては、市立美唄病院の建設に対する実施設計に、1億3,023万2千円を、東小學校の大規模改修に2億1,190万円を、中学生までの医療費助成に3,537万2千円を、恵風園のトイレ改修に1,203万円など多くの事業について可決しました。また、議会からは国に対する意見書1件を提出しました。

一般質問

今定例会では8名の議員が一般質問を行いました。質問・答弁は本人が要約したものを掲載しています。

令和議員会

森 明人 議員



○アルテピアッツァ美唄について

問 心の癒しの場として、高評価を得ているが、開館30年を迎え、旧栄小学校として日本遺産に認定されている面を含め、今後どのように活用するのか、老朽化した施設の整備が必要になるが、その財源はどう考えているのか何う。

答 繁栄と衰退の歴史・土地の記憶・人々の歓び哀しみの集積が訪れた人の心を打つ芸術空間です。今後、稀有な美

術館として活用致します。保全の財源は、過疎債等、有効な財源確保検討します。

問 新年度において、過疎債等の財源との回答だが、コロナ禍で生活支援・経済支援に財源を確保するという声を多々伺います。起債や一般財源だけではなく、クラウドファンディング等の手法で、財源確保すべきと考えるが何う。

答 クラウドファンディングは有効な手段と考えている。企業版ふるさと納税や国や道等の補助制度を検討し、有効な財源確保を図ります。

○給食費無償化について

問 今年度から学校給食費の1割助成を行っているが、令和4年度からは全額無償で予算計上されている。保護者にとって大変助かり、移住・定住促進の意味でも大変良いと考えるが、1割助成から1年後に全額無償は、不安がある。

継続事業と考えてよい何う。

答 地域の未来を担う子どもたちのために、学校給食の質の充実と安全安心な給食の提供に努め、保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費の無償化を継続します。

市民交流クラブ

齋藤久美夫 議員



問 総務省では今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、地域おこし協力隊の活動に大きな制約を受けている隊員が一定数いることを踏まえ、令和4年度からそれら隊員に対する任期特例措置を講じ最大二年間の延期をすることとしているが、この対象となる隊員の本市としての措置の考え方について

答 現在本市において活動している隊員は十名であります

が、この十名全員が任期特例措置の対象となっており。

問 隊員の本市への定住・定着については、本市もこれまで厳しい状況であり、またこのコロナ禍による経済活動等の低迷からより厳しい環境であることは明確であり、これらを勘案して対象者全員の任期延長を基本ベースとして配慮すべきではないか。

答 地域おこし協力隊は、様々な施策の推進に当たっては隊員が持つ知識や経験を活かしながら、地域力の維持・強化に取り組んでいただいております。本市としましては国の制度に基づき各隊員の意向やこれまでの活動状況を踏まえながら適切に対応し、隊員の定住につなげて参ります。

みずほ議員会

松山 教宗 議員



問 公共交通について。今後10年を見越した場合、バスの維持管理コストの削減やドライバードラッグ、小回りも利く小型化が必要になるのでは。高齢化が進む中、ますます公共交通の必要性が高くなると考えるがバス路線の維持に向けた考え方、また、乗合タクシーは現在の4地区以外の地域においても高齢化によりニーズがあると考えるが対象地域の拡大について何う。

南幌町はオンデマンド交通を導入している。これからAI・IoTなど自動運転化が進み、国交省や内閣府では地方自治体の自動運転サービス導入計画の支援を進めており、国の実証実験制度を活用する

など本市の将来を見据えた公共交通を議論することが必要では。

夜間交通対策支援事業について。タクシー事業者と連携し深夜2時までの交通体制を確保するとの事だが、現在深夜2時から7時までの空白の時間帯についても対応が必要と考える。10年先を見据えタクシー事業者やドライバーの確保が難しくなると予想され、市民バスや乗合タクシーなど公共交通対策を今から考えていく必要があると思うがそれを伺う。

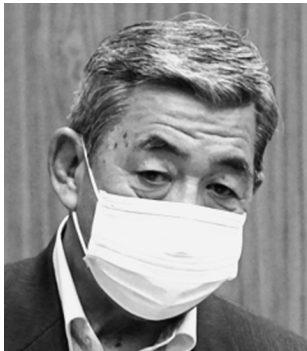
答 これまでも乗客数の実態に合わせ、バスの規格も考慮してきた。今後も利用実態に見合った車両を確保していく。次にバス路線の維持に向けた考え方につきましては、人口減少や少子高齢化が進む中にあるため、市民生活の場における移動手段を確保していくことは、必要不可欠であり、今後も交通弱者の日常生活に配慮した公共交通を維持していく必要があると考えている。次に乗合タクシーの対象地域の拡大につきましては、各

地域からの要望はないが、高齢化率の推移や需要度等を見極め、地域の意向も踏まえながら対応していく。

次に「夜間交通対策支援事業」につきましては、あくまで深夜2時までの事業を実施するものであり、今後の利用状況や市民の要望等も考慮しながら対応してまいります。なお、今後については、これまでの取組状況を踏まえ、現在策定中の「美唄市地域公共交通計画」を基に持続可能な公共交通の確立を目指していきたいと考えております。

無会派

本郷 幸治 議員



問 「デジタル田園都市構想に関する取組みの推進について」デジタル技術の活用によ

り、地域の個性を活かしながら、地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指し、地域の課題解決に資するデジタル化を適切かつ迅速に推進し、すべての住民がその恩恵を享受できる社会を構築する。そこで具体的な提案として①地域住民が安心して医療にアクセスできるよう、オンライン診療の導入について。②新しい分散型社会の構築について。③全ての子どもたちの学びの継続について。

答 ①オンライン診療については、対面診療に比べて得られる患者の情報が限定されるため、かかりつけ医師に行うことが基本であり、対面診療を適切に組み合わせて行うことが求められることから、患者の対象要件、診療内容、対応方針、必要となる情報通信機器の財源対応を含め、今後検討します。②地域のデジタル化については、光回線の整備をはじめ、スマート農業の推進やホワイトデータセンタール構想の事業化などにも取り組んできました。今後におきましても、そうした地方へ

の分散型社会の流れをチャンスととらえこれまでの移住支援やワーケーション等の取組に加え、都市と農村との交流事業や移住体験ツアーを実施し、美唄での暮らしを直に感じてもらえる取組などを行って参ります。③非常時や臨時休校等により、やむを得ず学校に登校できない児童生徒に対して、家庭環境やセキュリティに留意しながら、クラウドサービス等を活用した学習課題や授業動画等の配信、オンライン学習を実施して参ります。

令和委員会

川上 美樹 議員



問 2月末をもって、新市立美唄病院の基本設計が終了した。国交省に確認した所、昨

年より木材を始めとした建築資材価格の高騰や、コロナ禍で、外国人労働者も入れず、労務単価も急上昇している。そのような中、現在どのような建設費となったのか。また、市長選挙から、6月で3年経過しようとしているが、公約として掲げた通院バスはどう進んでいるのか。また市立美唄病院で退職される医師が知られると聞くがその後はどのようなになるのか、新しい建物が出来ても医師が居ないでは困る。各病院間で医師の派遣がスムーズにできる「地域医療連携推進法人制度」について早急に取組むべきでは。

答 建設費は合計で35億と見込んでいたが、基本設計が終わり、現況では37.7億となった。資材高騰、人手不足、コロナ禍による影響、予期せぬ国外情勢による本国への影響などが要因であり、避けがたいものである。しかし病院を応援する基金や総務省からの交付税が増額した事で結果、市民負担は減ることになっている。また、通院バスも市民の利便性の高いものを検討し

ている。医師の確保については現在、道内外の大学は勿論、道の地域医療振興財団とも連携し最大限、努めている所である。

問 女子の生理用品は、コロナ禍により家庭の経済事情で十分に用意できない場合が出てきていると聞く。月経は女性の体の自然の現象である。女子トイレに返却不要の生理用品を備えてはどうか。

答 各学校における相談の状況などを把握し、配置の必要性について検討する。

市民交流クラブ

山上他美夫 議員



問 空知団地にミリオナ化粧品が進出することが決定し、将来は100人規模を雇用する生産工場を計画しており、

さらに、市も次年度からホワイトデータセンター・プロモーション事業を開始して、空知団地への更なる企業誘致を促進しようとしているが、人口減少で労働者の減少が進む中で、企業誘致に伴う労働者の確保ができるのか気掛かりである。

道内の市町村では労働者確保のために外国人労働者の雇用が増えており、2019年には全道で24,387人の外国人労働者が働いている。市内の企業調査でも外国人労働者の雇用を考えている企業が20社程あり、今後は外国人労働者の雇用に取り組む必要があると思うが次の3点について伺う。

一、空知団地に進出するミリオナ化粧品などの大規模な雇用に対して、どのような対策を考えているのか。
二、道が取り組む「地域外国人材受け入れ・定着モデル事業」についての市の取組について。
三、労働者不足対策やまちの活性化に繋がる、外国人労働者の雇用促進や、日本語学校

の開設に取り組む考えはあるのかを伺う。

答 雇用者の確保については産業振興条例による雇用支援、市内や近隣市町村に対する企業説明会、U・I・Jターンの促進、シルバー人材センター・人材派遣業者や商工会議所とも連携し対策を講じる。

外国人労働者の雇用は今後の市内全企業の経済状況調査を踏まえ検討する。

日本語学校については先進的に取り組む東川町や紋別市など先進事例を参考に日本語学校設置に向けた検討を、商工会議所や関係団体と調査・検討していきます。

無会派

紫藤 政則 議員



○第三セクターについて

問 第三セクターが行う事業について識者は「民間事業者が参入可能であればそもそもその事業は民間業者に任せればよい話」と指摘している。

電気・通信機器の販売など市内の民間業者で十分可能な物販に市は関与すべきではない。見直しを求める。

答 三セクについてこれまでも見直しをしてきたが、更に関与のあり方について検討したい。

○教員の働き改革について

問 文科省が開設した#教師のバトンプロジェクトは現場の教員の生の声を聞く良い機会となっている。この取組の認識を問う。

答 この取組を前向きに捉えている。学校現場での声を直接受け止め、長時間労働の解消などに努めたい。

○子どもの「居場所」づくりについて

問 「子ども食堂」があったらいいと思っているが、開設についての考えを問う。

答 今のところ開設の予定はないが、市民などが取組む「子ども食堂」の実現に向け

ての相談について対応したい。○「子どもの権利条例」の制定について

問 子どもが「生きる・育つ・守られる・参加する」などの権利を定めた「子どもの権利条例」の制定を問う。

答 「子どもは地域の宝であり未来の希望そのものである」との考えで子育て施策の充実に努めている。「子ども基本法」制定の動きなどを踏まえるなどして検討していきたい。

令和議員会

山崎 一広 議員



問 市政執行方針について①執行するにあたり決定的な鍵を握る全職員の誇り有る使命感、責任感に裏打ちされる結束をどの様に引き出そうとしているのか、また、本市の

地域総合の事務局とも言える市役所の全体的な士気（モラール）を上げて、どの様に引き出そうとしているのか伺う。

答 第7期総合計画の目指す都市像である、共に支え合い分かち合う田園文化創造都市びばい、の実現に向け、私自身が職員と同じ目線に立ち、公平性、公正性、透明性を基本に市役所が市民の信頼と期待に応えられる組織となるよう取り組んでまいります。

問 新年度予算では新規事業が盛りだくさん、学校給食費の無償化や医療費の全額助成を中学生まで引き上げ、更に、市営墓地参道整備等、令和3年度の交付税、特別交付税の見通しについて、道内は68市町村で、51億1千100万円が配分される事となりましたが、札幌市では4億9,400万円と道内最高額とお聞きしており、このことから決算見込みをどの様に見ておられるのか、これらの交付税額はいくら位と見込んでおられるのか伺う。

答 地方交付税の見込みとしては、普通交付税と臨時財政

対策債を合わせた地方交付税は、約63億6,800万円となり、約2億7,100万円の増、特別交付税は定例会において上程している案件を含め補正約1億6,700万円増、現計予算額は約13億3,100万円、3月交付分については、今月下旬に決定される見通しであります一般会計の決算の見通しは、地方交付税のほか、市税及び各種交付金についても予算額を確保できる見込みであり、黒字決算を見込んでいます。

委員会報告

常任委員会と特別委員会等での質疑応答と論議の内容

《総務・文教委員会》

委員長 山崎 一広

副委員長 谷村 知重

15号 美唄市給与条例の一部改正の件

問 施行期日等のところで、令和4年6月に支給する期末手当で調整するところがあるが、12月の賞与が支給されて、退職等により、6月には調整の対象とならない職員は、どうなるのか。

答 12月に期末手当が支給され、その後退職をした職員については、令和3年度の手当の減額は行わないよう考えている。

16号 美唄市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正の件

問 「医学調査研究手当」に医師免許取得後1年を増すことに1万円を加算し、限度額は10万円まで加算して支給するとあるが、今から1年ずつ加算していくのか、それとも医師免許をとって30年の人は、最初から10万円が加算されるのか、その取扱いについて

答 医師免許取得後、1万円の加算となることから、仮に医師免許を取得して10年目の医師が本市に採用になった場合は、10万円を加算し支給となる。

17号 美唄市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び美唄市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正の件
質疑なし
18号 美唄市職員の育児休業

等に関する条例の一部改正の件

問 当該職員又はその配偶者が妊娠し、又は出産したことその他これに準ずる事実を申し出たときというのは、出産でも妊娠でもない、里親になつて子どもを授かった場合の扱いはどうなるのか。

答 今のところ、そういった相談を受けたことはないが、妊娠、出産に関わらず、職員のサービスの関係に影響のあるものについては、しっかりと対応してまいりたい。

19号 美唄市学校給食費の管理に関する条例の一部改正の件

問 学校給食費の無償化において、他市町村の制度により学校給食費の支給を受けている保護者とは、どういう状況なのか、また給食費の扱いはどうなるのか。

答 市外から美唄市内の小・中学校に、在籍している児童が万が一いた場合を考え、条例を整備した。また給食費の扱いは、他市町村の就学援助を受けることになる。

20号 美唄市特別職の非常勤

職員に関する報酬及び費用弁償条例の一部改正の件

問 消防団の機能別団員は現在どれぐらいいるのか、また活動の内容について

答 現在の機能別団員は、消防職員OBの方で6名いる。活動内容については、災害の後方支援、消防の行事、訓練等の参加となっている

21号 美唄市消防団員等公務災害補償条例の一部改正の件

15号・21号 質疑なし
原案可決

《産業・厚生委員会》

委員長 松山 教宗

副委員長 川上 美樹

22号 美唄市医療費助成条例の一部改正の件

問 今回の医療費助成については、所得制限を設けないということから、すぐに実施できると思うが、なぜ8月施行開始なのか。

答 市民周知や医師会を通じての各医療機関への周知、システム改修など、時間を要することから、毎年8月に実施している更新時期に合わせることにした。

23号 美唄市地域包括ケア推

進条例制定の件

問 条例制定の際に、パブリックコメントを行ったと思うが、どのような意見があったのか。

答 パブリックコメントで寄せられた意見については、お一人の方から12件のご意見をいただいております、その主なものとして、「フレイル」という言葉について、「市民のなじみのない言葉なので使用しない方がいいのではないか」という意見をいただいたが、国の政策でもフレイル予防が重要視されていることから、解説をつけて使用することにより市民の皆様を知っていたかどうかと考えている。また、当初使用していた自己実現という文言について、「現在介護中の人や自己実現が難しい人はどうするのか」というご意見をいただいたことから、策定委員会の中で協議を行った結果、「自分らしく」という文言に言い換えをした。

22号〜23号

原案可決

《予算審査特別委員会》

委員長 松山 教宗
副委員長 森 明人

2号 令和3年度美唄市一般

会計補正予算第12号)

問 ゆくりん館の負担割合について、管理者協定書において、責任分担とあるが、コロナ禍という一種の災害に近いような状況下である場合には、負担割合というのが定められているのか。

答 交流拠点施設の管理に関する協定書を昨年度改定し、新型コロナウイルス感染症の影響による部分については、不可抗力に該当するものとの判断から、リスク負担を市としたところである、また、利用者数の減による部分については需要変動によるものとの考えから指定管理者負担とし、指定管理者との協議の結果、双方が負担することとしたことから、算定した額の2分の1相当額を市が負担することとした。

4号 令和3年度市立美唄病院事業会計補正予算第1号)

問 令和3年度における診療収益の減少の一因としてコロナ禍による影響があり、さらには発熱外来等の設置にかかる支出も要因の一つであると考えるが、この度、特別交付

税の不採算地区の部分の増額分で賄うことができたのか

答 令和3年度において、病院の患者数は昨年と比べて大きく減少し、診療収益もかなり減少しているところであるが、施設整備に係る部分の支出については、臨時交付金等で賄うことができており、診療収益の減の部分についても、特別交付税の増額に加えて新型コロナウイルスワクチン接種や感染症対策に係る様々な加算があったことから一定程度の恩恵があったものと考えている。

5号 令和4年度美唄市一般会計予算

第2款 総務費

問 「移住・定住促進事業」について、令和4年度より中古住宅の助成が拡充されるが、建物代・土地代を含め、全体で計算することになるのか。

答 中古住宅の助成については、建物代の購入経費を対象としていたが、令和4年度から建物代・土地代を合わせた金額を対象とした。また、助成額については、リフォーム

費用も含めた購入経費の10分の1以内で、最大50万円となっている。

第3款 民生費

問 専任集落支援員の身分については会計年度任用職員であるとのことだが、本来であれば市の職員が地域の人と意思疎通しながら進めていくような、一過性のものではないと思う。会計年度任用職員という身分だと非常に不安定だと思ふので、正規職員として採用することも考えてはどうか。

答 専任集落支援員はかなりの知識スキルというのが求められる業務であり、会計年度任用職員でいいのかという部分については、幾つかの経験を踏まえて、実態状況も勘案しながら、この身分について十分考えていきたい。

第4款 衛生費

問 「し尿処理場解体事業」について、この事業は、公共施設の管理計画に基づいて行うのか。

答 市で策定した「美唄市公共施設等総合管理計画」の「個別施設計画」に基づき実

施されるものである。

第5款 労働費

問 「地元就職等応援事業」について、今までの地元就職能力開発補助金の要綱のなかでは、高校3年生を対象に、年2回資格取得が出来るが、これでは就職する時に間に合わないため、1年生から補助金の対象となるように、要綱を改めてほしいと要望していたがどうなったのか。

答 年間2回までの回数制限はあるが、令和3年度から年齢制限を撤廃し、1年生から受講が可能になるように要綱を見直した。

第6款 農林費

問 「排水機場管理運営事業」について、予算額が、昨年と比べて58万5,000円の減額となった理由は。

答 労務内容や時間数の見直しを行った結果、報償費で39万8,000円、役務費等で12万円の減額となった。

第7款 商工費

問 「中心市街地元気創出事業」について、「美唄デザイン室」という組織に業務委託し事業を展開しているが、令

市 議 会 だ よ り

(7)

和3年度はどのような事業を行なったのか。また、「美唄デザイン室」の代表格であった方が市外に転出しているのではないかと情報もあるが、令和4年度については、どのような事業内容を考えているのか。

答 令和3年度の事業内容としては、「にぎわい創出スペースの空間デザイン」「イートインスペース及びクリエイターセレクトショップの企画運営」「SNS等を活用した情報発信」などを行ったところであり、組織の代表格の方の転出について把握しているが、転出後も引き続き事業展開について関わっていただいていることから、令和4年度における事業展開についても引き続き「美唄デザイン室」に業務委託をする予定としている。

第8款 土木費

問 「市営住宅用途廃止事業」について、本来、既存の公営住宅間での移転は認められていないと思うが、令和4年度より移転が可能となった理由について。

答 南美唄団地、いなほ団地、

進徳東団地については建築後50年以上が経過し、老朽化が著しく進行していることから、今日の生活水準を大きく下回っているとの理由等から北海道と協議を行った結果、既存住宅への移転について認められたことから、令和4年度より取り組んでいくこととした。

第9款 消防費

問 「消防団運営事業」について、消防団の適正配置については、現在どのようなになっているのか。

答 消防団の適正配置について、経緯として、美唄市消防団は平成19年4月1日の消防団再編により、13分団制から9分団制に再編を行っており、今後の消防団組織については、分団構成の将来を見据え、各詰所の更新時期に合わせて9分団制から4分団制へ移行していく。また、現在進めている中村分団と茶志内分団の統合計画について、統合委員会を開催し、令和5年の統合に向け協議している。

第10款 教育費

問 「美唄市高校等奨学金給付事業」及び「びばい・おい

しい給食事業」について、財源として青少年育成基金を充当しているが、青少年の健全育成を目的とした基金の趣旨とは異なる使途であると思う、事業の安定的運営や市民との合意形成を考えると7割が特別交付税として参入される過疎対策事業費を充てるべきだと思うが、見解について伺う。

答 両事業とも過疎対策事業債のソフト事業の対象になると考えるが、近年のソフト事業に対する配分については、配分割れが生じていることから、今回は青少年育成基金を充当することとしたが、今後は過疎事業債のソフト事業として要望を上げることとし、過疎事業債の配分の状況によっては両事業の財源充当について検討していく。

第11款 災害復旧費ないし第15款 予備費

問 「職員費」について、会計年度任用職員制度がスタートしてから2年が経過したが、給与費明細書を見ると職員数が87名となっているが、フルタイムとパートタイムの内訳はどのようなになっているのか、

また給与の実態についてはどのようなになっているのか。

答 会計年度任用職員の内訳については、フルタイムが55名、パートタイムが32名となっている。また給与については、採用1年目の事務職で、年収約199万円、月額約14万5,000円となっている。

7号 令和4年度美唄市国民健康保険会計予算

問 国民健康保険会計について、一般会計繰入金についてはすべて基準内繰入れとなっているのか、また、傷病手当の給付事業が、令和4年度予算ではゼロになっているがその理由について。

答 一般会計繰入金については、全て基準内の繰入れとなっている。また、傷病手当金については、これまでは適用の期間が延長されてきた経緯があるが、令和4年度の予算編成時には期間延長が未定であったことや、これまで実績もなかったため、予算計上しなかった。

10号 令和4年度美唄市介護サービス事業会計予算

問 介護職員処遇改善支援補助金の内容について

答 介護職員処遇改善支援補助金はウィズコロナ時代の経済対策として、介護職員一人当たり月額9,000円を支給するものとなっており、美唄市では介護職員の他、介護補助員に対しても支給する方向で検討している。

12号 令和4年度市立美唄病院事業会計予算

問 市立美唄病院事業の新病院建設について、予算案のポイントでは、1億3,023万2,000円となっており、予算書の新病院整備事業の欄では1億6,098万円となっているがその理由について

答 予算書の新病院整備事業については、新病院の人工費、工事費、委託料、手数料、事務費等全部含めて予算計上しているため、金額が異なっている。

13号 令和4年度美唄市水道事業会計予算

問 本市で起きた大規模水道事故をふまえ、今後の対策として新たに水道施設の維持管理マニュアルを作成することのであったが、その進捗状

市 議 会 だ よ り

況について

答 マニュアルの作成については、現在進捗はしていない状況にあるが、令和4年度には着手していきたい。

14号 令和4年度美唄市工業用水道事業会計予算

問 現在、工水を利用している事業者は何件いるのか、また美唄市工業用水道については、今後どのように考えていくのか。

答 工業用水を利用している事業者は12件となっている。また工業用水道事業については、将来的には廃止の方向で考えており、現在、各事業者と協議をしているところであるが、工業用水道の料金と上水道の料金の料金差が一番ネックとなることから、今後も検討を続けていく。

3号 令和3年度 美唄市民バス会計補正予算（第1号）、
6号 令和4年度 美唄市民バス会計予算、**8号** 令和4年度 美唄市下水道会計予算、
9号 令和4年度 美唄市介護保険会計予算、**11号** 令和4年度 美唄市後期高齢者医療会計予算
2号 14号
質疑なし
原案可決

令和4年第1回臨時会

（令和4年1月28日）

予算審査特別委員会

委員長 山崎 一広
副委員長 谷村 知重

1号 令和3年度 美唄市一般会計補正予算（第11号）

問 「基金積立金」について、特定目的基金に積み立てると書いてあるが、どの基金に積むのか、また、その考え方に

答 今年度の決算の状況、令和4年度予算の各事業の事業量、予算の規模等を踏まえ、どの基金にどれだけ積むのか決定したいと考えている。

問 「新型コロナウイルスワクチン接種事業」について、予約券は2回目接種を終えた順を考慮して送られるのか。

答 2回目の接種を完了した方で、3回目接種の時期が早い順から、順次、接種券を送っていくこととなる。

問 「夜間交通対策支援事業」について、夜間運行した際に生じた運賃については、タクシー会社の収入となるのか、仮に収入とした場合、収入に応じた支援額の減額等は考え

答 営業収益については、タクシーの夜間運行を確保する観点から営業収益についてはそのまま事業者の収益となる。

また、支援額についても最低限の経費として算出したものであることから減額は考えていない。

1号 原案可決

市議会の動き

1月

28日 第1回臨時会 開会

予算審査特別委員会

第1回臨時会 閉会

2月

25日 議会運営委員会

3月

1日 第1回定例会 開会

7日 議会運営委員会

一般質問

8日 一般質問

9日 総務・文教委員会

産業・厚生委員会

10日 予算審査特別委員会

11日 予算審査特別委員会

14日 予算審査特別委員会

15日 予算審査特別委員会

16日 予算審査特別委員会

17日 地域医療等調査特別委

員会

22日 議会運営委員会

第1回定例会 閉会

議員協議会

31日 広報委員会

4月

5日 広報委員会

12日 広報委員会

今定例会より、本議会だけでなく特別委員会のユーチューブ配信を始めました。あわせてご覧いただければ幸いです。

編集後記

「久しぶり 妻とお出かけ 接種場」「マスク顔 確信持てず 見つめ合う」「デジタル化 立場逆転 父娘」これは大手生命保険会社が毎年実施している「サラリーマン川柳」の一部です。コロナ禍が長引き、体調不良や精神的な不調が増えた、市内でもよく耳にします。町内会や友人との集まりが自粛され孤独感や閉塞感で憂鬱な気分が続く。学校の休業や、パソコンを使った在宅での仕事により家族の時間

お知らせ

はのの願 6月 市会 問
会そど慮 月 事
員な配 会 議
委器ご 定 議
会ま機に 予 決
議で電扱 回 を し
本聴はりま 次 句 詳
傍際取り上 務 局
(63-0141) にお
い 合 せ くだ
い

広報委員会
委員長 川上 美樹
副委員長 松山 教宗
委員 伊藤 真久